

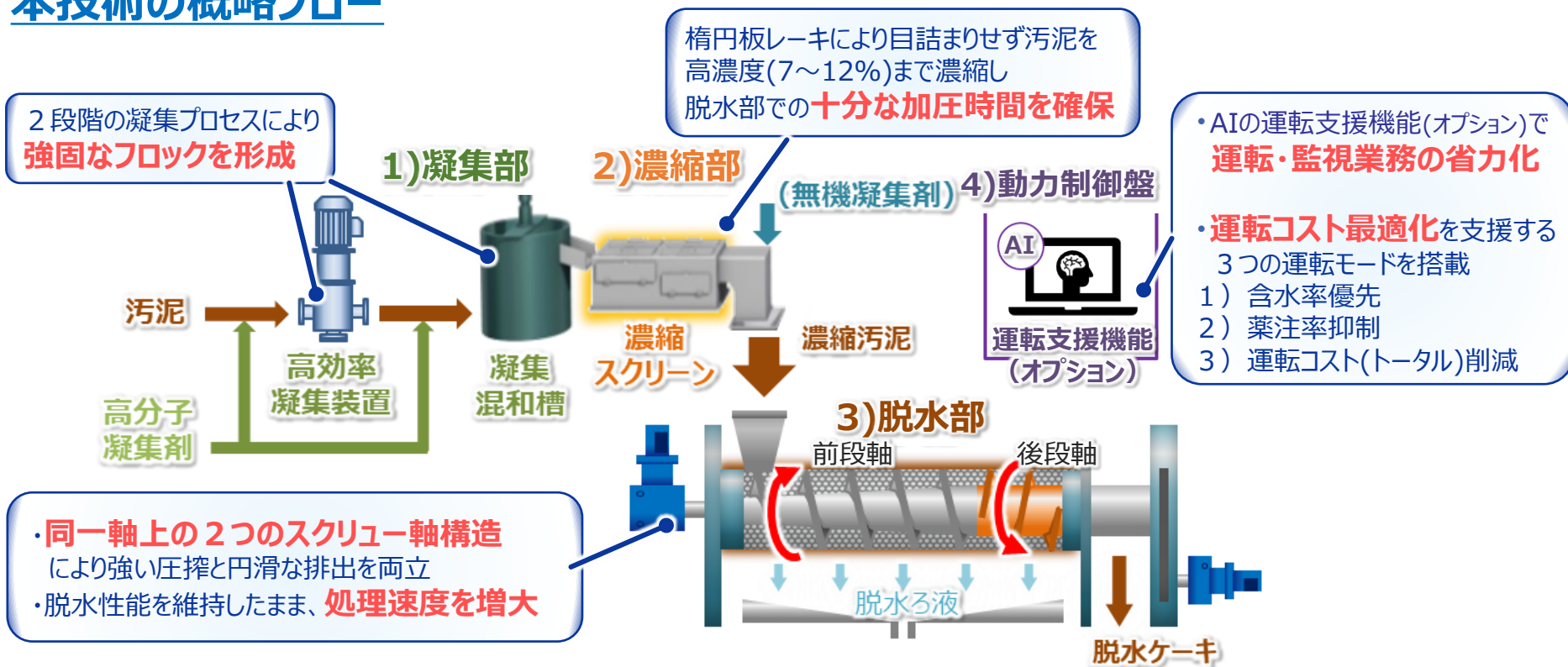
ダウンサイジング対応型同軸差動式スクリーブレス脱水機

技術概要

従来技術※と比較してスクリーン径あたりの処理速度を **1.5 倍以上に増加**でき、
機器の**ダウンサイジング**により、汚泥処理の**ライフサイクルコスト低減**を可能とした汚泥脱水機

※ JS機械設備標準仕様書「圧入式スクリーブレス脱水機Ⅲ型」

本技術の概略フロー



本技術の特徴

- 脱水性能（含水率、固形物回収率、薬注率）は従来技術と同等で、**混合生汚泥で1.5倍以上、消化汚泥で2倍以上の処理が可能**
- **背圧板が無い**ため、繊維分が多く含水率が低い脱水ケーキでも**閉塞しにくい**
- 楕円板レーキにより濃縮部の目詰まりを解消できるため、**洗浄水量が少ない**
- **AIによる運転支援機能**を搭載（オプション機能）
 - ・ 過去の運転時の各種条件と含水率の関係性を学習し、運転条件の推奨値を出力

適用条件

排除方式	分流式
水処理方式	標準活性汚泥法
汚泥種類	下水混合生汚泥、下水嫌気性消化汚泥
汚泥性状	投入汚泥濃度、強熱減量、繊維状物に適用範囲あり

※ 上記に該当しない汚泥については、1) 採取汚泥の性状分析、2) 試験室での試験機による性能予測
3) 現地での実機による脱水性能確認、を別途実施して適用可否を検討する。

導入効果

- **汚泥処理のライフサイクルコスト低減**
 - ①**機器のダウンサイジング** ②**設置台数の削減** ③**運転時間の短縮が可能**（①～③のうち1つを選択）
- 本技術の導入効果が特に大きいと想定されるケースの例
 - ・ 脱水機の増設・改築工事において設置面積の制約がある場合
 - ・ 脱水機の設置台数を減らし、機器費低減、維持管理の負荷軽減を図りたい場合